

令和5年度 指定管理者 評価報告書

No.	21	評価区分	Ⅱ 観光施設、産業振興施設
施設名	飛騨市ふるさと山荘ナチュラル宮川	所管課	建築住宅課
指定管理者	株式会社 飛騨ゆい	地域名	宮川町

1 施設の概要

施設所在地	飛騨市宮川町西忍135
設置目的	地域資源を活用した都市住民との交流を通じ、地域の活性化と産業の振興を図る。
施設の概要	宿泊及び研修、屋外キャンプ施設

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)		
利用料金制	有り		

3 職員の配置

配置人員	常勤	月給職員 1人
	非常勤	時給職員 6人

4 施設利用者の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	792	1,380	1,403	1,145
前年度増減比 (%)		74.2%	1.7%	-18.4%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者数 900人	利用者数 1,145人 達成率127.2%

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	口頭にて直接聞き取り	件数	件
その他の方式	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情		対応	
指定管理者に対する意見	①	コテージがかび臭い(わたぐも)	換気の徹底と夜間は除湿器を稼働	
	②	虫が多い(カメムシ等)	防虫剤の散布を実施した	
	③			
市に対する意見	①			
	②			
	③			

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
地域行事への参画	地元花火大会への参加とバザー会場の提供実施

8 指定管理者からの提案の実施状況

取り組み	実績及び評価
定期的なキャンプファイヤーの実施	利用者や地元市民に楽しく過ごしてもらうことができ好評であった

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
ソロキャンプサイトの造成	ソロキャンパーや女性キャンパーなど新たな客層が増加

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
特になし	特になし

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	4,814	8,359	7,554	5,444	
指定管理料	0	0	0	0	
利用料金	3,621	6,807	6,813	5,133	
純売上高	489	544	520	271	
その他	704	1,008	221	40	
支出	5,180	8,668	8,092	6,975	
売上原価	335	135	150	72	
人件費	1,997	4,364	4,507	3,451	
光熱水道費	891	929	1,068	902	
設備保全費	51	57	107	226	
修繕費	30	83	23	327	
備品消耗品	256	584	234	451	
清掃費	192	252	284	240	
その他管理費	87	43	103	0	
運営費事務費	768	1,021	663	1,023	
その他	573	1,200	953	283	
指定管理業務収支	△ 366	△ 309	△ 538	△ 1,531	
自主事業収支					
全体収支	△ 366	△ 309	△ 538	△ 1,531	

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取組み	実績及び評価
レンタル品や販売品の拡充	焚き火台、ストーブ、ランプ、ハンモック等のレンタルのほか、焚き火用の薪、アイスクリームや飲料等の販売

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
外灯のLED化や不要時の消灯	不要な外灯を消灯することで経費削減を実施。また、消灯を新たな企画として活用した星空観察など行っている。

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価		評価に対する内容
平等利用の確保(10)	b	(7)	リピーターが多く、早期予約による利用がある程度見込まれる中で、新規顧客の確保にインターネットのアウトドア専門サイトを活用しており、利用者増に向けた取り組みは評価できる
施設の効用の発揮(25)	c	(13)	・コテージのみならず、キャンプサイトの利便性向上により、新たな利用者確保に努力している。 ・インターネット対応だけでなく、常駐しての電話対応等を実施することで、顧客の満足度が上昇していることは評価できる。
安定した管理能力(20)	b	(15)	・日々の定期巡回により、改修必要箇所の早期発見に努めており、小規模修繕は自社で実施している。 ・大規模改修箇所についても、放置せず市と協議を行い、できる限りの措置がとられている。
経費の縮減(20)	c	(10)	・人件費、水道光熱費などできる限り縮減していることを確認しており、これ以上の縮減は難しいと思われる。
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	b	(19)	・キャンプサイトの芝生化については、別管理施設の不要となった芝生の苗を使うなど、安価に実施しており評価できる。 ・キャンプファイヤーなどの地元民が参加できる取り組みもあり、継続して行うことを望む。
総合評価	C+	(64)	利用者は目標を上回っているものの、昨年度より減少しており更なる誘客努力が必要である。キャンプサイトの拡充など低コストでの改善が見られることから、今後の利用者増が期待できるため、PRの強化に努めて欲しい。